

公開講座一覧(平成29年度)

事業名	実施実績																
<p>月例文化講座 (5月～12月)</p>	<p><年間テーマ>「日本史の岐路」 講師:国史学科 教員 会場:本学4号館431教室</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="603 405 1007 439"><講座名></td> <td data-bbox="1007 405 1428 439"><講師></td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 439 1007 472">・三国志とその後の倭国</td> <td data-bbox="1007 439 1428 472">准教授 堀内 淳一</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 472 1007 506">・大宝律令と古代国家</td> <td data-bbox="1007 472 1428 506">准教授 遠藤 慶太</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 506 1007 539">・禅宗の伝来</td> <td data-bbox="1007 506 1428 539">准教授 多田 實道</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 539 1007 573">・秀吉の「朝鮮出兵」と「三国国割構想」</td> <td data-bbox="1007 539 1428 573">教授 岡野 友彦</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 573 1007 607">・坂本龍馬と討幕</td> <td data-bbox="1007 573 1428 607">教授 松浦 光修</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 607 1007 640">・転換期としての大正時代</td> <td data-bbox="1007 607 1428 640">准教授 谷口 裕信</td> </tr> <tr> <td data-bbox="603 640 1007 674">・第二次世界大戦への岐路ー三国同盟と松岡洋右ー</td> <td data-bbox="1007 640 1428 674">教授 田浦 雅徳</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">来場者:のべ 1, 118 名</p>	<講座名>	<講師>	・三国志とその後の倭国	准教授 堀内 淳一	・大宝律令と古代国家	准教授 遠藤 慶太	・禅宗の伝来	准教授 多田 實道	・秀吉の「朝鮮出兵」と「三国国割構想」	教授 岡野 友彦	・坂本龍馬と討幕	教授 松浦 光修	・転換期としての大正時代	准教授 谷口 裕信	・第二次世界大戦への岐路ー三国同盟と松岡洋右ー	教授 田浦 雅徳
<講座名>	<講師>																
・三国志とその後の倭国	准教授 堀内 淳一																
・大宝律令と古代国家	准教授 遠藤 慶太																
・禅宗の伝来	准教授 多田 實道																
・秀吉の「朝鮮出兵」と「三国国割構想」	教授 岡野 友彦																
・坂本龍馬と討幕	教授 松浦 光修																
・転換期としての大正時代	准教授 谷口 裕信																
・第二次世界大戦への岐路ー三国同盟と松岡洋右ー	教授 田浦 雅徳																
<p>古文書講座 (6月～11月)</p>	<p><テーマ> ・「古代文書を読む」(2回講座) ・「近世文書を読む」(3回講座)</p> <p style="text-align: right;">来場者:のべ140名</p>																
<p>神道博物館教養講座 (5月～11月)</p>	<p><年間テーマ> 「学芸員が語る三重の文化と魅力IV」</p> <p><講座名></p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生動物の調査と保護 ・中世 四日の市と道～常設展示リニューアルの成果と課題 ・伊勢地方と曾我蕭白 ・伊勢神宮と日本文化 <p style="text-align: right;">来場者:のべ169名</p>																
<p>史料編纂所 公開講座 (9月23日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『神宮御師資料』と史料編纂所 ・編纂所所蔵の福嶋御塩焼大夫文書について ・八幡朝見神社所蔵の福嶋御塩焼大夫文書について <p style="text-align: right;">来場者: 35名</p>																
<p>現代日本塾 (5月～1月)</p>	<p><講座名></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢をかなえるプロジェクト ・憲法と現代日本 ・メディアが報じない封印された日本近現代史 ・若者のためのまちづくり ・日本史がおもしろくなる日本酒の話 ・身近な財政～給付と負担～ <p style="text-align: right;">来場者:のべ322名</p>																
<p>神道研究所 公開学術講演会 (7月7日)</p>	<p><講座名></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近世神道から国学へ <p style="text-align: right;">来場者:120名</p>																

事業名	実施実績
<p>神道研究所 公開学術シンポジウム (12月16日)</p>	<p><テーマ> 神道における道教受容研究の現在 ①「妙見・鎮宅霊符神と玄天上帝」 ②「吉田神道と『北斗本命延生経』」 ③「慈雲と神道跳灌頂」</p> <p style="text-align: right;">来場者: 32名</p>
<p>地(知)の拠点整備事業 公開シンポジウム (9月10日)</p>	<p><テーマ> 伊勢志摩で共に暮らし続けることのミライを考えあうシンポジウム I部 セレモニー II部 シンポジウム フェューチャーセッション(フィッシュボール形式) III部 パネル交流会 学生や地域団体によるCLL活動紹介</p> <p>【コメンテーター】 近藤 玲介(教育開発センター准教授) 千田 良仁(教育開発センター准教授)</p> <p>【ファシリテーター】 板井 正斉(教育開発センター准教授) 池山 敦 (教育開発センター助教) 皇學館みらい対話団(CLL活動団体)</p> <p style="text-align: right;">来場者:100名</p>
<p>倉陵祭講演会 (10月29日)</p>	<p><講座名> 「世界からのメッセージ ～人間愛と絆～」</p> <p><講師> 渡部 陽一(戦場カメラマン、フォトジャーナリスト)</p> <p style="text-align: right;">来場者:300名</p>
<p>平成29年度 皇學館大学・ケント術交流 日英比較文化研究シンポジウム (津田学術振興基金プロジェクト 日英比較文化研究会) (10月25日)</p>	<p><テーマ> 巡礼とコミュニケーション</p> <p><講座名> ①「記憶、記憶術と巡礼地」 ②「聖なるものを巡って:近世のカンタベリー大聖堂構内とその周辺」</p> <p><講師> ①ロネイン博士 ②リチャードソン博士</p> <p style="text-align: right;">来場者: 120名</p>

事業名	実施実績
共催講座	<p>(1) 第5回三重大学・皇學館大学シンポジウム <テーマ> 地方創生と大学の役割を伊勢志摩から考える 【基調報告】 坂本 竜彦(三重大学 生物資源学研究科教授) 松井 隆宏(三重大学 生物資源学研究科准教授) 近藤 玲介(皇學館大学 教育開発センター准教授) 千田 良仁(皇學館大学 教育開発センター准教授) 【コメンテーター】 齋藤 平(皇學館大学 教育開発センター長・教授)</p> <p style="text-align: right;">来場者:50名</p>
	<p>(2)「みえアカデミックセミナー 2017」(三重県生涯学習センター主催) <講座名> 人とつながる、本でつながる ～本の魅力と可能性を地域のなかで考える～</p> <p style="text-align: right;">来場者:86名</p>
	<p>(3)「みえアカデミック 移動講座」(三重県生涯学習センター主催) <講座名> 熊野古道と慶光院清順上人</p> <p style="text-align: right;">来場者:28名</p>
	<p>(4) 名張市教育委員会と共催の「ふるさと講座」 <講座名> ・観阿弥と楠木正成ー中世伊賀・大和・河内・和泉の豪族層ー ・観阿弥の伊賀創座説をめぐって</p> <p style="text-align: right;">来場者のべ:103名</p>
	<p>(5) 近鉄文化サロン阿倍野と本学共催講座 <講座名> ・神道と仏教ー神社仏閣に見る神仏習合と神仏分離ー(7回講座) ・古事記を読み解くー天若日子の反逆～イワレヒコ誕生の段(6回講座) ・古事記を読み解くー神武天皇～孝元天皇の段(6回講座) ・1日・短期講習会 ①伊勢参宮(餅)街道と菓子 ②古文書を読むー浪人となった或る戦国武将の悲哀ー ③続日本紀を読む ～神宮再建～ ④伊勢神宮ー歴史の聖地・神話の聖地ー ⑤皇室の基礎知識 ⑥なぜ、若者は熊野を目指すのか? ～聖地巡礼の現代的な変容から～ ⑦『日本書紀』を読む 「神武天皇 1ー日向出発ー」 ⑧『日本書紀』を読む 「神武天皇 2ー熊野上陸ー」 ⑨『日本書紀』を読む 「神武天皇 3ー大和平定ー」 ⑩海外から見た 4-5 世紀の倭国 ⑪物の哀れ」と神ー本居宣長の思考ー ⑫風土記からみた古代地方の神話と伝説 ⑬古事記と日本書紀における相違点について ⑭『続日本紀』と『萬葉集』 ⑮『伊勢参宮名所図会』を読む 京三条橋～粟田口 ⑯『伊勢参宮名所図会』を読む 日岡嶺～大津・走井 ⑰『日本書紀』を読む 綏靖天皇～開化天皇 ⑱『日本書紀』を読む 崇神天皇(1) ⑲『日本書紀』を読む 崇神天皇(2)</p> <p style="text-align: right;">来場者:のべ771名</p>

事業名	実施実績
<p>共催講座</p>	<p>(6) 三重県・島根県×皇學館大学・三重県生涯学習センター連携協定事業 <講座名> 神話を旅する～日が昇る聖地から日が沈む聖地へ～ 【特別講演】 神話を旅する ～フィクションからノンフィクションへ～ 【基調報告】 古代祭祀におけるイセ・ヤマト・イズモ 【シンポジウム】 <テーマ> 神話を旅する～伊勢、大和、出雲をつなぐもの～ <パネリスト> 三重県: 櫻井治男(皇學館大学大学院文学研究科神道学専攻 特別教授) 奈良県: 谷垣裕子(奈良県地域振興部文化資源活用課長) 島根県: 岡田荘司(國學院大學神道文化学部教授) <コーディネーター> 錦田剛志(万九千神社 宮司、しまね観光PR大使)</p> <p style="text-align: right;">来場者:413名</p>